

市政記者各位

令和3年11月30日
福岡市総務企画局企画調整部
福岡地域戦略推進協議会

マスク越しでも聞き取りやすい音声に 「会話ストレス軽減 音声加工技術」による実証実験を開始!!

福岡市と福岡地域戦略推進協議会(FDC)では、AI やIoT等の先端技術を活用した社会課題の解決等に繋がる実証実験プロジェクトを全国から募集し、優秀なプロジェクトの福岡市での実証実験をサポートする「福岡市実証実験フルサポート事業」を実施しています。

この度、令和3年7月に採択されたサウンド株式会社（本社：福岡市）によるプロジェクトの一環として、東区役所福祉介護保険課の窓口にて、会話ストレス軽減する音声加工技術の実証実験が、下記及び別紙のとおり実施されますのでお知らせします。

記

1.事業者

サウンド株式会社

（取締役社長 中島 祥好 福岡市東区唐原 4-10-30-103）



2.プロジェクト名

『会話ストレス軽減 音声加工技術』

3.実証実験概要

区役所窓口にて、来庁者の呼び出し時の音声をサウンド社の音声加工技術を用いて加工。市民と職員の円滑なコミュニケーションや、効率性、ストレス軽減について音声加工がある場合とない場合でどう変化したかの検証を行う。

4.実証実験場所

福岡市東区役所福祉・介護保険課（東区箱崎2丁目54-1）

5. 実証実験の予定

令和3年12月3日（金）～令和4年3月31日（木）

※12月3日（金）東区役所において、事業者によるデモンストレーションが実施されます。詳細は別添資料のとおりです。

6.問い合わせ

福岡市総務企画局企画調整部

担当：雪野、花田 電話番号：092-711-4879（内線1219）

2021 年 11 月 30 日

サウンド株式会社

福岡市実証実験フルサポート事業 会話ストレス軽減

「音声加工技術」による実証実験を開始！

九州大学発ベンチャーのサウンド株式会社(本社：福岡市 取締役社長：中島祥好)は、飛沫感染対策のために普及が進むパーティションやソーシャル・ディスタンシング、及びマスク越し会話などによって、円滑なコミュニケーションが難しくなっている状況を踏まえ、「会話ストレス軽減を目指した音声加工技術」の実証実験を開始します。

福岡市東区役所福祉・介護保険課（福岡市東区）において、音声加工技術を信号処理デバイス（スマートフォン）とスピーカーとを介して働かせ、サービス利用者に対する呼び出し音声の効果を検証し、将来的には会話ストレスを軽減する円滑な市民サービスの実現を目指します。

■実証実験期間：2021年12月3日から2022年3月末まで

※実証実験についてインターネットへの接続はありません。

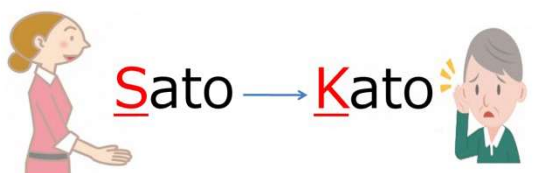
※実証が開始される12月3日 14時00分からは報道機関向けのデモンストレーション及びサウンド社による質疑応答の時間を設けます。

取材を希望される場合は、別紙の取材申込用紙をご記入の上、お問い合わせ先まで電子メールにてお申し込み下さい。

* 申込期限：2021 年12月2日（木）15 時 00分まで

■音声加工技術の概要

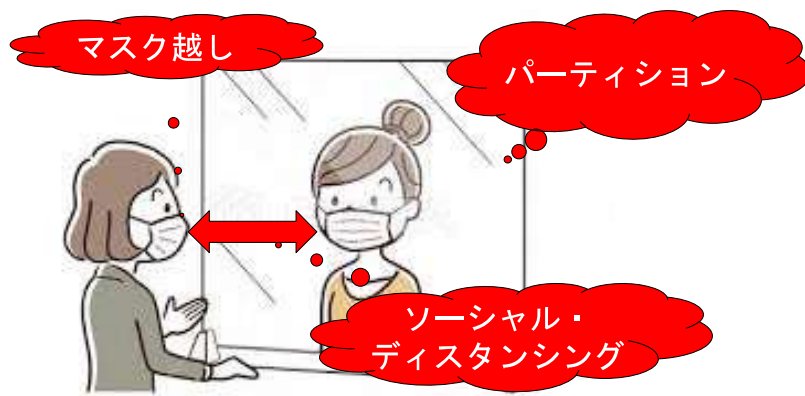
例) 佐藤さんと呼んでも、加藤さんと聞き違いが発生する



例) 佐藤さんと呼んだ場合、聞き違いなく佐藤さんに伝える



■受付窓口の飛沫感染対策イメージ



■福岡市実証実験フルサポート事業とは、

福岡市と福岡地域戦略推進協議会が AIやIoT 等の先端技術を活用した社会課題の解決等に繋がる実証実験プロジェクトを全国から募集し、福岡市での実証実験をサポートするもの。

福岡市
実証実験
フルサポート事業

当リリースに関するお問い合わせ先

なかじまよしたか

サウンド株式会社 取締役社長 中島祥好

E-mail : yoshitaka.nakajima@100years.life